別紙様式

令和　　年　　月　　日

厚生労働省医薬局長　殿

住　　　　所

称号又は名称

代　 表 　者

令和７年度薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業応募書

令和７年度薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業の応募にあたり、下記の関係書類を添えて提出します。

1. 令和７年度薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業実施計画書（案）
2. 令和７年度薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業積算内訳書（案）
3. 法人の場合、法人の概要や経歴、定款（又は規約）、業務方法書など応募法人の活動が分かる資料
4. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する次の認定を受けている場合には、その通知書（写）

・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし認定企業）

・次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）

・青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定企業）

記載欄の大きさは、適宜調整してください

**令和７年度薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業**

**実施計画書（案）**

■**申請者**

|  |  |
| --- | --- |
| 事 業 実 施 者 |  |
| 所在地 |  |
| 事業担当者  の所属・氏名 |  |
| 連絡先 |  |
| メールアドレス |  |

**■実施予定内容**

「実施事業名」、「実施予定の事業内容」、「実施スケジュール（予定）」、「審査項目への対応状況」を記載してください。

・「実施事業名」は、厚生労働省医薬局総務課が公表する可能性があることを留意してください。

・「実施事業名」は、事業で実施する内容がわかるようにしてください。

・「実施予定の事業内容」は、実施要綱を踏まえ具体的に記載して下さい。

・「実施スケジュール（予定）」は、事業の開始から終了までの予定を記載して下さい。

・「審査項目への対応状況」は、「実施予定の事業内容」に即して具体的にわかりやすく説明して下さい。

【実施事業名】

【実施予定の事業内容】

|  |
| --- |
|  |

【実施スケジュール（予定）】

|  |
| --- |
| 令和７年●月　●●事業のための調査実施  令和７年●月　●●連携会議  令和７年●月　●●を開始  令和７年●月　●●の結果を踏まえ、●●を開始  令和７年●月まで　●●を終了  令和８年●月まで　●●を終了（今後の横展開等を検討） |

【審査項目への対応状況】

実施予定の事業について、下記項目に回答してください。

※アまたはイにご記載ください。

ア　薬剤師臨床研修のための指導体制・指導薬剤師の育成等に係る調査検討

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 実施予定の事業に関する回答 |
| ① 事業を実施するための体制について（業務遂行体制の妥当性） | |
| 事業を実施するために必要な体制（人員、事務処理体制、管理体制）を有しているか。 |  |
| 事務処理能力（経験）を有する者が配置されているか。 |  |
| 事業を的確に実施するために十分な管理運営能力があるか。 |  |
| 事業スケジュールが具体的に示されており、無理のない計画となっているか。 |  |
| 事業の調査・検討結果を公表する方法を明確にしているか。 |  |
| 借り入れ等の状況、決算及び予算の実施状況に問題がないか。 |  |
| ② 医療及び薬学教育に対する知見について（薬剤師の機能強化・専門性向上に関する知見の妥当性） | |
| 薬剤師の生涯学習について十分な理解があるか。 |  |
| 薬剤師臨床研修の実施体制の整備等の仕組みを提案するための知見を有しているか。 |  |
| 指導体制・指導薬剤師の育成に必要なカリキュラム等の検討を行い提案するための知見を有しているか。 |  |
| ③ 薬剤師臨床研修の効果的な実施体制の整備等について | |
| 「薬剤師臨床研修ガイドライン」を基とした調査検討を行うこととしているか。 |  |
| 研修の指導体制、指導薬剤師の育成に向けた具体的な方策を提案することとしているか。 |  |
| 本事業に関連する調査等業務を実施した経験があるか |  |
| 有識者等により構成される調査検討会を設置し、有用な会議体にするための能力を有いているか。 |  |
| ④ 法人自体について | |
| 女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定企業）、次世代法に基づく認定（くるみん・プラチナくるみん認定企業）、若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール認定企業の認定を受けているか。 |  |

イ　卒後から生涯研修を通じたキャリア形成に係る調査検討

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 実施予定の事業に関する回答 |
| ① 事業を実施するための体制について（業務遂行体制の妥当性） | |
| 事業を実施するために必要な体制（人員、事務処理体制、管理体制）を有しているか。 |  |
| 事務処理能力（経験）を有する者が配置されているか。 |  |
| 事業を的確に実施するために十分な管理運営能力があるか。 |  |
| 事業スケジュールが具体的に示されており、無理のない計画となっているか。 |  |
| 事業の調査・検討結果を公表する方法を明確にしているか。 |  |
| 借り入れ等の状況、決算及び予算の実施状況に問題がないか。 |  |
| ② 医療及び薬学教育に対する知見について（薬剤師の機能強化・専門性向上に関する知見の妥当性） | |
| 薬剤師の生涯学習について十分な理解があるか。 |  |
| 薬剤師臨床研修の実施体制の整備等に向けた課題や専門・認定薬剤師制度の現状を踏まえ、薬剤師の専門性の向上に資する仕組みを提案するための知見を有しているか。 |  |
| ③ 卒後から生涯研修を通じたキャリア形成のための効果的な実施体制の整備等について | |
| 専門・認定薬剤師について、第三者評価機関として、認定要件等の策定や手続きの検討を行うための知見を有しているか。 |  |
| 専門・認定薬剤師制度の制度設計にあたり関係学会・団体との調整機能を有しているか。 |  |
| 本事業に関連する調査業務等を実施したことがあるか。 |  |
| 有識者等により構成される調査検討会を設置し、有用な会議体にするための能力を有いているか。 |  |
| ④ 法人自体について | |
| 女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定企業）、次世代法に基づく認定（くるみん・プラチナくるみん認定企業）、若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール認定企業の認定を受けているか。 |  |

**■その他参考となる資料（事業内容がわかる資料（パワーポイント）等10枚以内**

**令和７年度薬剤師臨床研修の効果的な実施のための調査検討事業**

**積算内訳書（案）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 支出予定額 | 積　　　算　　　内　　　訳 |
| 諸謝金  印刷製本費  借料及び損料  会議費  旅費  人件費  管理費  消耗品費  通信運搬費  雑役務費  委託費  （小計）  消費税  **合　　　　計** | 円 |  |

※　総事業費ではなく、交付予定額ベースで記載してください。

※※事業の一部を再委託する場合には、再委託先の積算内訳を明確にすること。また積算根拠については事前に確認する場合があるので、可能な範囲で詳細に記載すること。